石坂線100さい

いしさかせん100さい

ISHISAKASEN100SAI

吉松 実咲 . 2013. 8. 28

動機

私は今年石坂線が100さいを迎えたことを知り、普段何気なく乗っている電車はそんな昔から走っているんだなとおどろきました。石坂線について私は何も知らなかったので、調べてみることにしました。

紹介

京阪石山坂本線とは、滋賀県大津市の石山寺駅〜坂本駅の路線です。前日まで国鉄が大津線として旅客営業していた大津（現浜大津）〜馬場（現膳所）間を電化、三線軌条化し、1913年3月1日大津（浜大津）〜膳所（現膳所本町）の間で開通しました。

営業課の方に直接伺いました

① 誰がどんな仕事をしていますか

・運輸担当　運転指令者、駅長、助役、駅員、運転士がいます。

・電気担当　電気設備の保守点検を行います。

・車両担当　電車の定期点検修理・修繕を行います。

・土木担当　線路点検・修繕を行います。

② 運転士になるためには、どうしたらいいのですか

京阪に入社後、まず駅で勤務し、年に一度ある運転士登用試験を受けます。次に、動力車操縦者研修所で3ヶ月学び、国土交通省の試験を受けて動力車操縦者運転免許証を取得します。その後、指導運転士のもとで3ヶ月学ぶと運転士試験を受けることができます。最後に車庫試験を受け5分以内に車両の故障箇所を発見できたら晴れて運転士として独り立ちできます。大津線には女性運転士が3名おり、つい最近、1名が合格したところです。

③ 皆さんが気をつけていることはなんですか

お客様を安全にお送りすることで成り立っているので、まず安全第一、そして何事もお客様の身になって[illegible]仕事をしています。もっとも[illegible]ならないことは、「早発」です。ラッシュ時に対応するため30秒ほど多めの時間を取りダイヤを組んでいますが、夏休みなどの長期休業に入ると、利用者が減り、「早発」してしまうことがあります。そのため、長期休業に入る前に運転士と個別面談をし、「早発」防止に努めています。

④ お客さんを増やすためにどんなイベントをしていますか

まずは、多くの人に石坂線のことを知ってもらうことが大事です。また、お客様への日頃の感謝を表すためにも、毎年、大津線感謝祭を行っています。感謝祭では、車庫内で本物の電車の運転体験ができたり、鉄道関連のグッズが販売されたりしています。また、電車に乗り、固定式車両洗車装置に入っていく洗車体験や、足ぶみ自転車でレールの上を走る「電車でGO!!」や、電車の形の乗り物[illegible]楽しんでいただけます。感謝祭には、大津の京阪電車を愛する会、地元の飲食店、京阪の関連会社が協力しています。

⑤ 石坂線の車両は、どれくらいのひん度で点検されていますか

毎日運転士が出庫するときに点検をしています。ブレーキ等は各部分[illegible]毎に点検しているほか、毎月の点検、4年目点検、8年目点検があります。8年目点検では、機械を全て入れ替えます。ちなみに電車の寿命は30年と言われています。

⑥ 利用者の特徴はありますか

石坂線の沿線には学校が多いため、通学利用のお客様が多いです。[illegible]

⑨ 石坂線の電車は何編成ですか

600形が10編成、700形が5編成で合計15編成あります。朝のラッシュ時で15編成中13編成が動いており、1編成は点検に、もう1編成は予備にとってあります。

⑧ 石坂線の自慢はなんですか

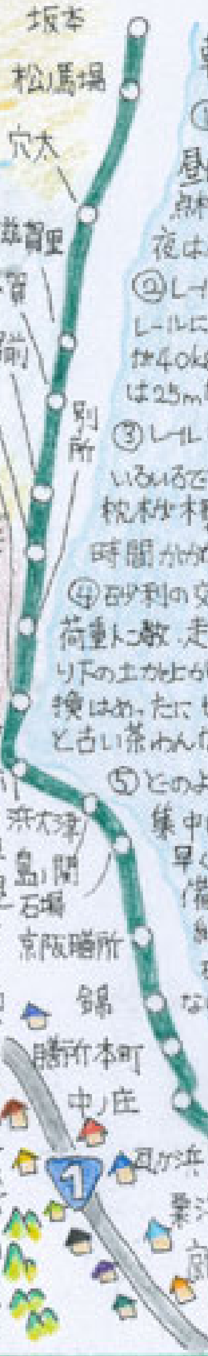
駅間距離が短く、駅に階段が少ないため、手軽に目的地へ行ける比較的高齢者の方に優しい鉄道です。また、ラッピング電車が多く、ビールde電車、おでんde電車もあります。ラッピング電車は3/1現在で7編成ありシールを貼ってラッピングします。大津線の営業課に専用のシール作成機があり、自前で作ることができます。デザインの作成を近隣にある芸術大学の学生さんに依頼することもあります。電車の内外をラッピングする場合、[illegible]万円ほど経費がかかります。

⑩ 事故を起こさないために気を付けていることは何ですか

運転士が出勤時にアルコール検査機でお酒を飲んでないか検査してから勤務します。ATS（決められた速度を超えると自動的に電車を止める装置）を始め、[illegible]。まず、浜大津駅には四現示信号や、線路上にはカーブが多いことなどから、中継信号機があります。2005年にワンマン運転化した時に、全車両に非常通報装置（運転士と会話可能）を設置し、また、駅のホームに異常装置（非常ボタン）を押すと音と信号で運転士に知らせる装置を設置しました。また、京阪膳所駅の坂本方面行きには、電車とホームのすき間が大きいため転落検知マットを敷いています。また機械ではありませんが、全ての車両には成田山のお札が貼られています。

⑦ ビールde電車、おでんde電車は、どういう経緯で作られたのですか

石坂線をより多くの人に知ってもらうため、また地元大津を元気にするために電車で何かできないかアイデアを社内で募集したところ、熱々の「おでん」を食べられたら楽しい時間を過ごせるのでは、という意見から実現しました。ビールde電車は、おでんde電車に来たお客様から夏にビールを飲みたいという要望がたくさんあったことから実現しました。この電車を[illegible]営業部で衛生関係の資格を取ったり、近畿運輸局の許可を取ったりしました。



軌道工さんに伺いました

①仕事内容を教えて下さい

昼は線路点検、軌道整備、分岐点検、草抜き、夜勤準備、枕木交換。夜は砂利・レール・枕木・道床交換です。

②レールの種類と重さを教えて下さい

レールには40Nと50Nがあり、40Nは1mが40kg、50Nは1m 50kg。レール1本の長さは25mなので40Nで1t、50Nで1.25tです。

③レール1本をなおすのにかかる時間は。

いろいろです。枕木がPCの場合、早く済みます。枕木が木製の場合、くぎの抜き差しがあるので時間がかかります。

④砂利の交換はどれくらいのひん度でしますか

荷重に数、走行ひん度などにより細粒化がおこり下の土が上がってきます。石坂線では砂利交換はめったにせず、砂利の追加をします。掘ると古い茶わんなどが出てくることがあります。

⑤どのような気持ちで働いていますか

集中しています。昼も夜も仕事なので早く正確に仕事をし、次の仕事に備えたいと思っています。特に夜は線路閉鎖時間内に確実に正確に仕事を終了させなければならないので集中しています。

⑥石坂線の軌道の特徴は

カーブが多く家と家の間を走っていることで、苦情が無いよう努力しています。大津の人々はとてもやさしく苦情が少なく助かっています。